

平成 29 年度

学生によるオレンジリボン運動

愛知学泉短期大学 実施報告書



実施主体 幼児教育学科

実施内容 「第 39 回 こどもまつり」にて

児童虐待のポスター展示及びオレンジリボンの配布〇〇〇〇〇

①事前に取り組んだ内容

1 年生は児童虐待の現状を学んだ上で、30 グループ（1 グループ 3～4 名）に分けて、児童虐待についての調べ学習を行い、展示用のポスターを展示した。

2 年生は児童虐待の発見するポイントを学び、作成したオレンジリボンとチラシなどを袋詰めした。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

平成 29 年 10 月 21 日（土）の「第 39 回こどもまつり」にて、1 年が作成したポスターの展示発表を行った。また、来場者に対して、2 年がオレンジリボンなど袋詰めしてくれたものを 500 袋程度配布した。

③オレンジリボン運動を終えて…

本学幼児教育学科は幼稚園教諭や保育士を養成する学校である。将来、虐待されている子どもを発見する立場になり、また、虐待されている子どものケアをする立場である。そのようなことを考えると、学生は虐待については理解が必要です。そのために、学生が児童虐待について考える機会を提供することにより、子どもや保護者にとっての最善の利益が考えてくれたと思います。

本学幼児教育学科としても、オレンジリボン運動に継続して参加していき、来場者に対して児童虐待について広めてたいです。

